

Inter BEE 2021

Broadmedia & Entertainment
Inter BEE

会 期：幕張メッセ会場：2021年11月17日（水）～19日（金）
 オンライン：2021年11月17日（水）～12月17日（金）
 会 場：幕張メッセ／オンライン
 主 催：（一社）電子情報技術産業協会
 後 援：総務省／経済産業省（建制順）／NHK／（一社）日本民間放送連盟（JBA）／（一社）電波産業会（ARIB）／
 （一社）デジタルコンテンツ協会（DCAJ）／（一社）放送サービス高度化推進協会（A-PAB）
 対 象：映像・音響制作者、放送事業者、及び、インターネット・通信・照明・舞台・エンタメ・メディアビジネス関係者
 公式サイト URL：https://www.inter-bee.com/

総来場者数（参加数）：18,308人（幕張メッセ会場）（国内入場者数（参加数）：18,177人 海外入場者数（参加数）：131人）
 12,955人（オンライン）（国内入場者数（参加数）：12,840人 海外入場者数（参加数）：155人）
 出展社数：495社（国内出展社数：253社 海外出展社数：242社）
 出展参加国と地域数：35の国と地域
 プレス社数：203社（幕張メッセ会場） 142社（オンライン）

■開催内容

第57回目を迎えるInter BEE 2021は、2年ぶりとなる幕張メッセ会場での開催となった。実際に製品に触れる、直接コミュニケーションを交わすといったリアルならではの利点を取り戻しつつ、更に2020年のオンライン開催で得られた利便性を取り込んだ新たなビジネス創出の場を提供する“日本最大級のメディア総合イベント”として開催された。

デジタル・トランスフォーメーション時代におけるメディア産業の新たなユーザエクスペリエンスを提示する展示会として、「コンテンツ」を中核に位置づけ、コンテンツを「つくる（制作）」「おくる（伝送）」「うける（体験）」の技術要素を網羅するInter BEEには今回495社が出展した。

幕張メッセ会場には、3つの特別企画が設けられた。INTER BEE IP PAVILIONでは過去最大規模のIP伝送技術とライブ映像配信のデモを実施し、INTER BEE CREATIVEは国内初の最新映像技術「インカメラVFX」の撮影デモを展開、INTER BEE EXPERIENCEでは音響関連のリアルセッションが行われた。

オンラインでは、INTER BEE FORUMをはじめとした特別企画やDCEXPO、民放技術報告会を含めた、合計89の多彩なセッションを配信した。国内外のエキスパートがメディア・エンターテインメント業界の最新動向を発信し、更にアーカイブ化することであらゆる視聴時間の要望に対応した。

アーカイブ期間では、アフターセッションとしてINTER BEE CONNECTEDから「テレビ業界の将来」「これからのテレビ」をテーマとし、業界動向のアップデート情報を発信した。

■他イベントや非コンテンツ企業との連携事例などの実施事例、件数・成果

第58回民放技術報告会
 Digital Content Expo 2021

